

第2回大学入学共通テスト速報

今年で第2回となる大学入学共通テストは、ジククス通りというべきか、全体として難化傾向でした。特に数学については、今のところ、いずれの大手予備校もかつてないほどの低い予想平均点を算出しています。受験生の皆さんはリサーチの結果が次第、改めて作戦を立てていくこととなります。思うような点数が取れなかったとしても、平均点や出願の動向等を注視しながらしっかり相談しましょう。1,2年生の皆さんは、今一度自分の学習を振り返って、指示されたことを実行できているか、今のペースで志望校に届くか、考えてみてください。「できているかどうか分からない」という場合は、模試とは別に、自分の学習成果を短期的・定期的に検証する必要があります。例えば単語テストを印刷してもらったとか、単語テストバトルにトライするとか……挑戦お待ちしています。(酒井昂佑)

日	曜日	内容
1/29	土	中3入試突破ゼミ(月3回) 入試直前中3保護者会・数学検定
30	日	自習室開室(12:00~18:00)
2/5	土	中3入試突破ゼミ(月3回)
6	日	自習室開室(12:00~18:00)
10	木	兵庫県私立高校入試
11	金	建国記念日【授業あり】
12	土	中3入試突破ゼミ(月3回) 学年末直前ゼミ(予定)
13	日	自習室開室(12:00~18:00)
16~17		兵庫県公立高校特色・推薦入試
19	土	中3入試突破ゼミ(月3回)・数学検定
20	日	自習室開室(12:00~18:00)
24	木	天皇誕生日【授業あり】
26	土	2021年度授業終了
27~		公立入試直前ゼミ スタート

根性・気合・努力

大学入試共通テストが終わりました。1,2年生は問題を解きましたか?まだ解いていない人はもうすでに出遅れています。これだけ「傾向が変わった」「難化した」と言われているにもかかわらず、その内容を確認しにいかないというのは「やる気がない」ととらえられても致し方ありません。厳しいことを言いますが、大学受験は皆さんが考えているほど甘くありません。「甘く見てないわ」と思う人もいるでしょうが、私からすると激甘です。「届かない」とか「難しい」とか「時間がない」とか言う前に、自分ができる努力をすべて行ったのかどうかを省みてください。楽しく受験を乗り切るなんていうのは8割が幻想です。気合を入れてください。〔金子祐太〕



『絶対合格感動合宿』。毎年恒例の「バルーンリリース」では、願いを記した短冊風船(植物由来)が、色鮮やかに青空へ放たれました。

★中学生の部	
中3 嶋津楓稀	125.7 時間
☆高校生の部	
高3 澤 大成	96.0 時間

ラプラスの悪魔

「環境という“結果”は、自分の思いという“原因”が作り出したもの。」これから起こる事象に不安を感じると、人は少し先の未来を想像してしまう。リスクを恐れ自身の経験の中から解決策を探り、良い結果を生もうとするからである。未来を完全に予測することは不可能であり、イマの自分の思いに集中できるかで良い結果に繋がっていく。「本当の未来」なんて誰にも分かりようがないのだから。〔上田智仁〕

2月分
学費の振替
1月27日
(木)

毎月の学費振替日は27日となっております。受講変更等の変更がございましたら毎月10日までにご連絡をいただけますようご協力をお願いいたします。

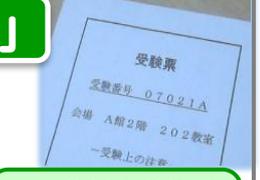
本番で失敗しない「5つの助言」

入試本番が近くなり、受験生は緊張したムードに。そんなときに役に立つ、受験直前・本番当日に失敗しないための助言を5つあげてみました。

- ① 受験にトラブルはつきもの
- ② 出題傾向が変わったときこそチャンス
- ③ 自分がわからない問題は他の生徒もわからない
- ④ 早起きは三文の得
- ⑤ あせったら負け

- ①万が一、忘れ物があったり遅刻しそうな場合が出てきたりしたときのために、「自宅・通っている中学校・受験校」の連絡先(住所・電話番号)を一覧表にしておきましょう。
- ②たとえ出題傾向が変わっていたとしても、あせらないことが肝心。
- ③わからない問題があっても当然。そんなときは「自分がわからない問題は、他の生徒もわからない」といった心のゆとりが大切です。
- ④早起きの原則は早く寝ることですが、朝が苦手という生徒は目覚めと同時に朝日を浴びるのが一番効果的です。
- ⑤これまでがんばってきたという自信と、これだけは気をつけようという本番に臨むときの心構えを持って。

この時期は日頃から受験を意識し、問題集を解く時にタイマーを使ったり点数をつけたりするなど、時間設定や環境設定を行うことで、ミスは最小限に防げるでしょう。みなさんの健闘を祈っています!〔北村昌弘〕



代表北村の独り言
特進館学院の感染対策は毎日のアルコール消毒に加え、抗菌コーティングを毎週実施。また近日、送迎バスにも安心の長期空間抗菌を行います。

編集後記 食べる量が増える年末年始。あわせて運動量は減ることが多いので、毎年1月はどうしても体が重くなってしまいます。大人ほどではないけれど、子どもたちも同様なようで…。運動していなくても勉強していればエネルギーを消費するから食べても大丈夫!と聞いていたのですが、残念ながらシルエットが丸くなりました。制服やスーツにキツさを感じなくなるまでは、家族そろってゆるやかなダイエット生活を続けるつもりですが、私は毎日の献立に悩まされています。